



平成 28 (2016) 年 6 月 15 日
在ベネズエラ日本国大使館
附属カラカス日本人学校発行

目指す児童生徒像 よく考える子 思いやりのある子 進んでやりぬく子 強くたくましい子 日本もベネズエラもよく知る子

海外での出会いの多さ、出会いの深さ、出会いの強さ！そんな出会いに感謝！



■■■ 松村真澄さんに和太鼓の楽しさと素晴らしさを今回も教えていただきました！ ■■■

2年前に和太鼓を日本から運んでくださったことが縁につながったピースボートのスタッフである松村真澄さんが、昨年に続いて6月13日（月）1校時に和太鼓の指導と交流会の打ち合わせのために本校を訪ねてくださいました。子どもたちの中に入り、昨年と同様に素敵な笑顔で的確な指導をしてくださり、たった45分間の指導で見違えるように上達した子どもたちと教員でした。松村さんの言葉は魔法の言葉です。誰もが太鼓を演奏することが楽しく、夢中になる魔法の言葉です。松村さん、有り難うございました。その後の打ち合わせで6月22日（水）にピースボートの乗客の皆様と本校児童との交流会を開催することが決まりました。松村さんに指導していただいたカラカス太鼓を大勢の皆様披露します。（詳細は次号でお知らせします）

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために…（その110）

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 5



左の写真は、2014年5月にピースボートのお世話で日本から無償で運んでいただいた太鼓が届いた時のものです。新しい太鼓の到着に、児童・教職員が大喜びしました。その時届いた太鼓は、今、カラカス太鼓の主役として大活躍しています。さて、そもそも本校でこの「カラカス太鼓」が始まったのはいつでしょう。それは、遡ること21年前の創立20周年（1995）の時のことです。沿革史を見ると、このあたりのことがよくわかります。「1994.11 日本より和太鼓到着」「1995.1 和太鼓チームカラカス太鼓の練習開始」「1995.2 カラカス太鼓の歌『友情のフィエスタ』発表」「1995.6 カラカス太鼓『海をこえて～Las Olas～』発表」「1995.11 創立20周年記念式典でカラカス太鼓発表」「1996.1 日本文化週間でカラカス太鼓発表」…と続いていきます。下の写真左は、1995年に結成された和太鼓チームの写真、写真中は創立20周年記念式典での演奏の様子、写真右は2000年の日本文化週間での演奏の様子です。21年前に始まった本校のカラカス太鼓の歴史は多くの方々のおかげによって、ここまでつながってきました。このつながりを絶やすことなく、次代に引き継いでいくのが私たちの務めです。

